平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	262
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	非常備消防事業
担当課等名	危機管理室

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める
	分野別計画			第11次消防力（消防団）整備計画
	法令・例規等			消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律
				消防団員の装備の基準

事業目的		
	対象	消防団員
	意図	消防団員の安全装備品の充実を行う

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	団員の安全装備品の充実を図り、活動に支障をきたすことがないよう、安全で魅力ある消防団を目指します。 消防団に期待される活動が多様化している一方で、団員不足等は深刻な課題であり、事業内容の見直し等消防団の自助努力以外にも、団員の福利厚生の向上などが求められています。

30年度取組	取組内容
	・第11次消防力（消防団）計画の３年目に当たり、継続して消防団員の安全装備品の整備を行います。 ・消防団における日常的な災害対応はもとより、期待される活動を具現化するため、安全装備品の充実を図ります。 ・消防団員の災害・訓練活動運営経費、研修費用及び消防団等公務災害補償等共済への加入など、消防団活動の充実を図ります。 ・消防団詰所の維持管理を適正に行います。

経費の内容	事業費(千円)
需用費	21,008
役務費（自賠責保険等）	2,516
委託料(デジタル無線設備管理・合併浄化槽等)	5,294
使用料及び賃貸料	5,330
公課費（自動車重量税）	862
共済費	28,736
報償費（退職報償金）	35,777
負担金補助及び交付金	102,759
その他の経費	1,969

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	耐切創性手袋	双	270	270		
	防火衣	着	29	28		
	防火長靴	足	59	54		
	トランシーバー	台	18	15		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	204,251	（そ）消防団員等公務災害補償金　350千円 （そ）消防団員等退職報償金　31,964千円 （そ）消防施設使用料　238千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	32,552	
	一般財源	171,699	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	2	10	1	21,494 0	非常備消防一般経費
2	1	9	1	2	11	1	182,757 0	消防団運営事業費
3								
4								
5								
6								
7								